



別冊マニュアル

作成環境:

Windows 10

Microsoft 365

Firefox 89.0.2

Cisco Webex Meetings 41.7.3.13



- Webex 会議に参加する際、「自分の名前」の表示を変えることができます
- 参加する方法によって「自分の名前」の変更方法は異なります
- Webex アプリをインストールしている場合(A) ⇒ [P.3](#)
- Webex アプリをインストールしていない場合
 - WebexアプリをインストールしてWebexの会議に参加(B) ⇒ [P.4](#)
 - WebブラウザでWebexの会議に参加(C) ⇒ [P.5](#)
- Webブラウザで参加した場合、ブラウザによっては一部機能に制限があります。アプリをインストールしてご参加されることをおすすめします。



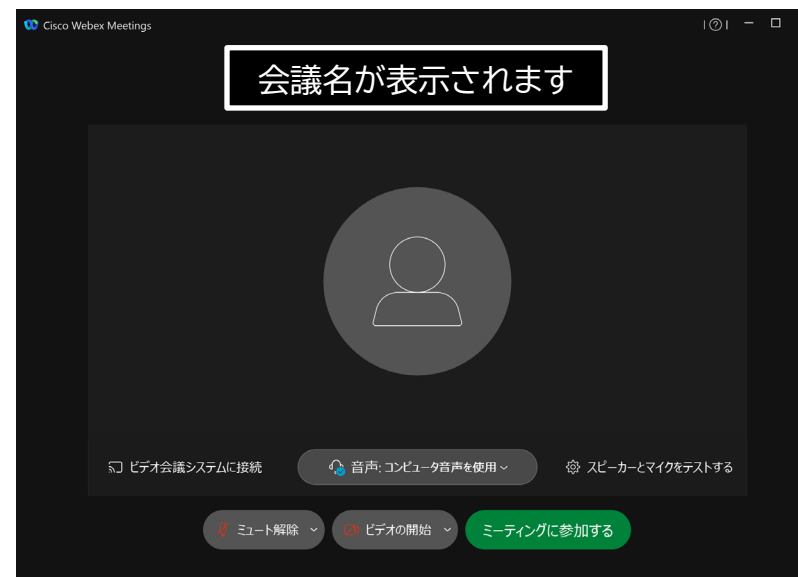
- アプリインストール済の場合
 - 会議室URLにアクセス
 - アプリが立ち上がる (画面①)
 - 画面①で「希望する自分の名前」と「メールアドレス」を入力、「ゲストとして参加」をクリック
 - 画面②に変わる
 - 「ミーティングに参加」をクリック
- アプリ立ち上がり時に画面①が表示されない場合(画面②がすぐに表示される場合など) ⇒

P.4

画面①



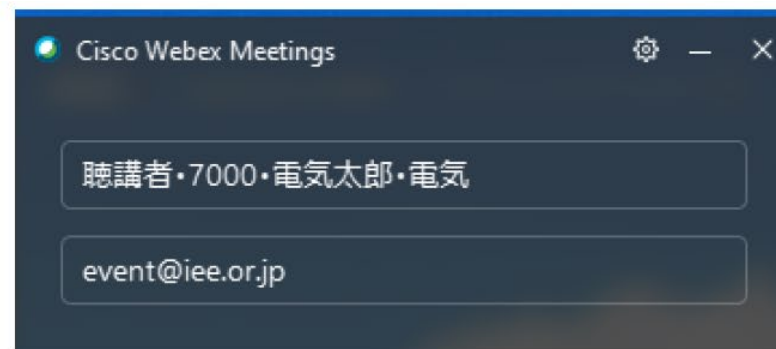
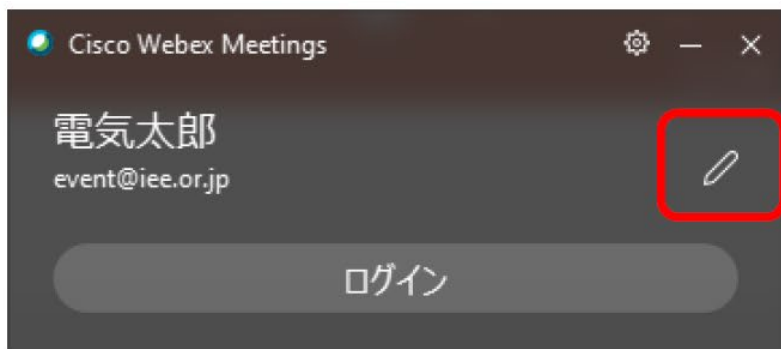
画面②





- アプリインストール済の場合
- アプリ立ち上がり時に **P.3** 画面①が表示されない場合
⇒ デスクトップアプリで変更します

1. Windowsのスタートボタンから、Cisco WebexMeetings デスクトップアプリ ⇒ Cisco WebexMeetings をクリック
2. アプリが開いたら、右上の歯車マークをクリックし、「サインアウト」をクリック
「サインアウト」がなければ、すでにサインアウトしているので、下記4に進みます。
3. サインイン画面が表示されたら、「ゲストとして使用する」をクリック
4. 右側の鉛筆マークをクリックし、名前を変更
5. Enterキーで設定完了





■ Webexアプリをはじめてインストールする場合

- 会議室URLにアクセス
- 画面①でアプリをダウンロード, インストールする
- アプリが起動(画面②),
「希望する自分の名前」と「メールアドレス」を入力して「次へ」 ⇒

P.3

■ アプリのダウンロードサイト <https://www.webex.com/ja/downloads.html> ※2021年7月12日現在

画面①

webex.exe を開く

次のファイルを開こうとしています:

- webex.exe
- ファイルの種類: exe File
- ファイルの場所: https://hokudai.webex.com

このファイルを保存しますか?

ファイルを保存 キャンセル

ツールバーのダウンロードアイコンをクリックし、Webex アプリを開きます。

Webex をインストールしたら、**ミーティングを開始** をクリック

ミーティングを開始

動作しない場合 [アプリを再度ダウンロードしてください。](#)

アプリに問題がある場合、[ブラウザから参加してください。](#)

画面②

ミーティングに参加する

あなたがミーティング主催者の場合は、サインインして、ミーティングを開始してください。

名前

メールアドレス

自分の情報を記憶する

ゲストとして参加

ログイン

webex by cisco



- WebブラウザでWebex会議に参加する場合
 - 会議室URLにアクセス
 - 画面①で ➡ 「ブラウザから参加してください」をクリック
 - Webブラウザ上で画面②に移動します。 ➡ 「希望する自分の名前」と「メールアドレス」を入力して「ゲストとして参加」
- Webブラウザで参加した場合、ブラウザによっては一部機能に制限があります。アプリをインストールしてご参加されることをおすすめします。

画面①



画面②



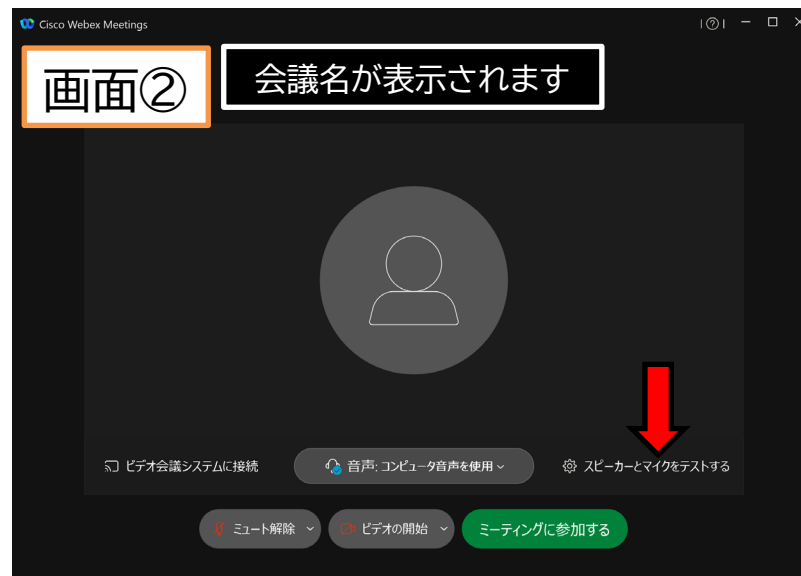


- 会議の主催者から会議室URLが送られてきています
- URLにアクセスすると、Webブラウザで画面①が表示されます
- Webexアプリをインストールしている場合は画面②のようなアプリが立ち上がります
 - アプリから入室する場合 ⇒ P.8
 - Webexアプリをインストールする場合 ⇒ P.9
 - Webブラウザを使って会議に参加する場合 ⇒ P.10
 - ▶ Webブラウザで参加した場合、ブラウザによっては一部機能に制限があります。アプリをインストールしてご参加されることをおすすめします。
 - アプリ立ち上がり時に画面②が表示されない場合(入室画面が表示される場合など) ⇒ P.4





- Webexアプリを使って会議に参加する場合
 - 会議室URLにアクセス
 - アプリが立ち上がる(画面①)
 - 画面①で「希望する自分の名前」と「メールアドレス」を入力後、「ゲストとして参加」をクリック
 - 画面②に変わる。➡「スピーカーとマイクのテストを行う」テスト方法については **P.12** 参照
 - 「ミーティングに参加」をクリック



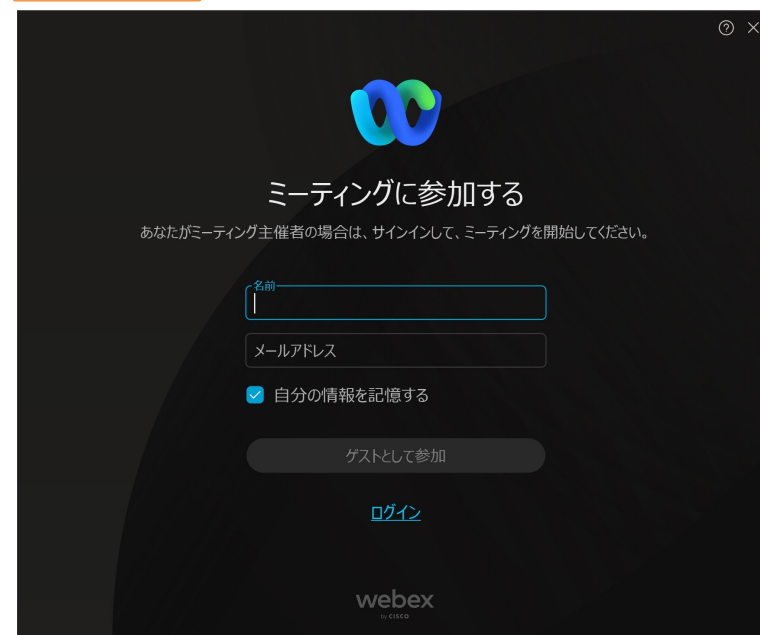


- Webexアプリをはじめてインストールする場合
 - 会議室URLにアクセス
 - 画面①でアプリをダウンロード, インストールする
 - アプリが起動(画面②), 「希望する自分の名前」と「メールアドレス」を入力して「ゲストとして参加」

画面①



画面②





- Webブラウザを使って会議に参加
 - 会議室URLにアクセス
 - 画面①で ➡ 「ブラウザから参加してください」をクリック
 - Webブラウザ上で画面②に移動します。 ➡ 「希望する自分の名前」と「メールアドレス」を入力して「ゲストとして参加」
- Webブラウザで参加した場合、ブラウザによっては一部機能に制限があります。アプリをインストールしてご参加されることをおすすめします。

画面①

Webex をインストールしたら、**ミーティングを開始** をクリック

ミーティングを開始

動作しない場合 [アプリを再度ダウンロードしてください。](#)
アプリに問題がある場合、[ブラウザから参加してください。](#)

画面②

ミーティングに参加する

あなたがミーティング主催者の場合は、ログインしてミーティングを開始してください。

名前



メールアドレス

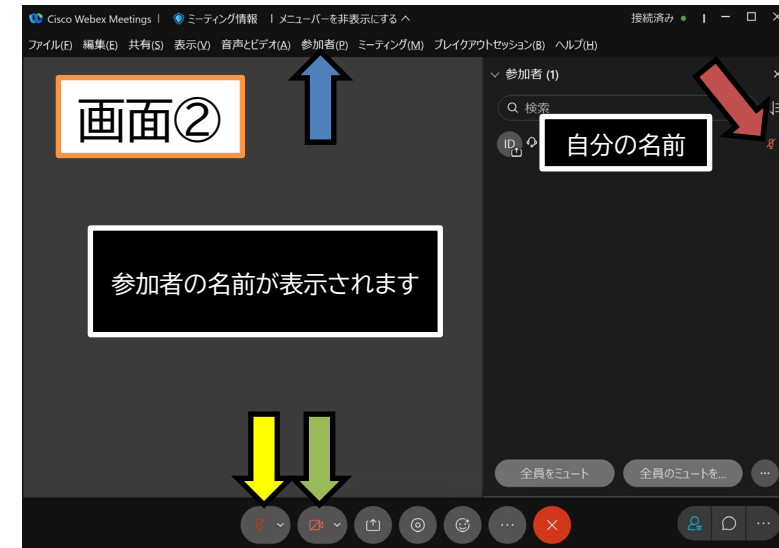
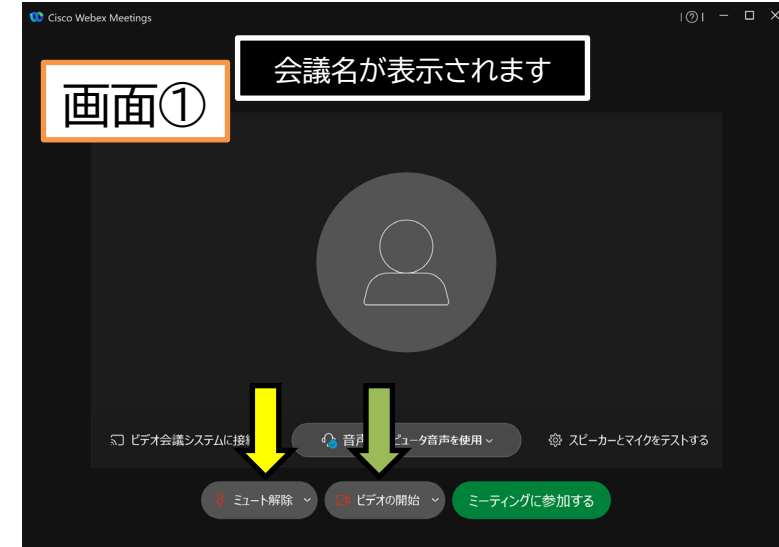
自分の情報を記憶する



ゲストとして参加

すでにアカウントをお持ちですか？ [ログイン](#)



- 「Webex会議室に入室前」(画面①)
- 「Webex会議室に入室後」(画面②)
 -  をクリックすると「ミュート」と「ミュート解除」が切り替わります(マイクが赤い場合, ミュート)
 -  をクリックすると「ビデオ開始」と「ビデオ停止」が切り替わります(ビデオが赤い場合, ビデオ停止)



- 画面②では以下の操作も可能です
 -  「メニュー」⇒「参加者」⇒「自分をミュート」を選択するとマイクが赤くなります
 -  「参加者リスト」のところで、自分の名前の「マイク」をクリックすると、「ミュート」と「ミュート解除」が切り替わります





■ スピーカーを選択することができます

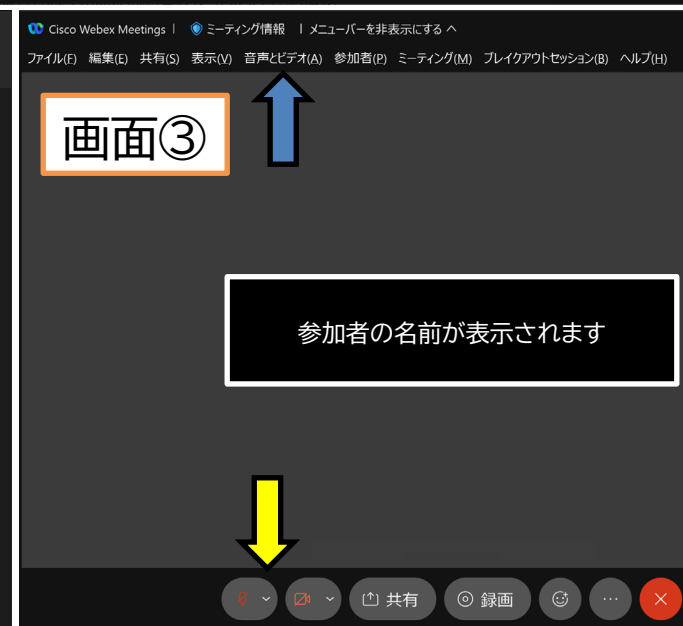
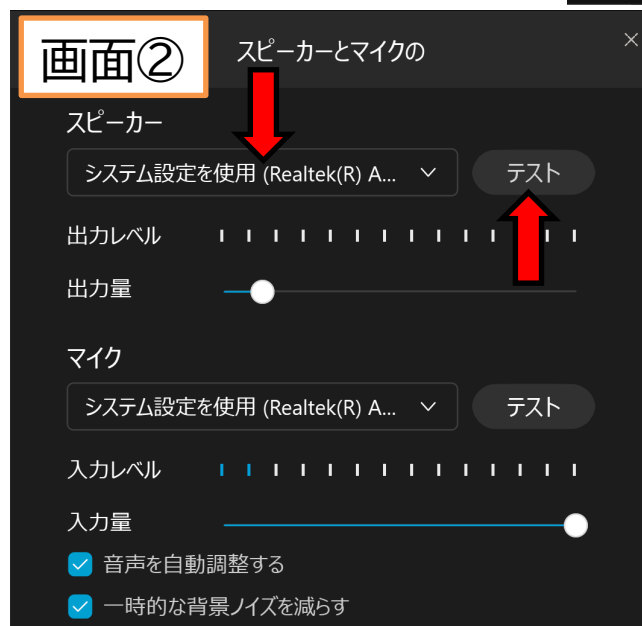
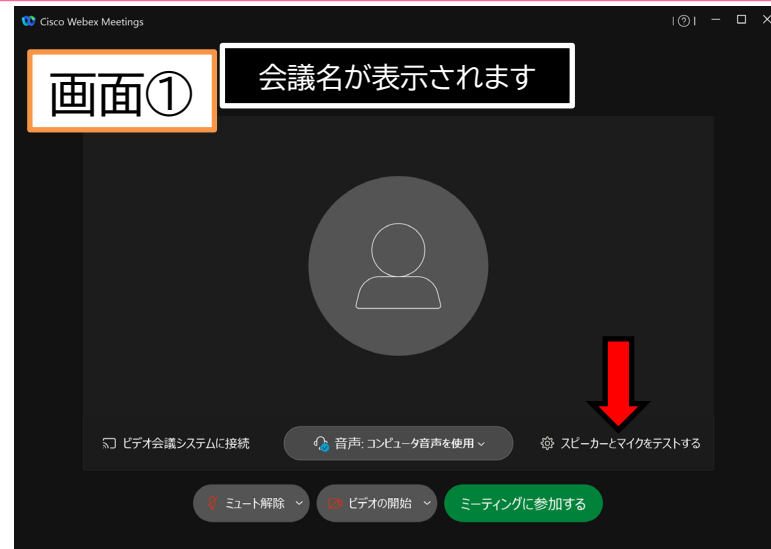
□ 「Webex会議室に入室前」

- 画面①で「スピーカーとマイクをテストする」をクリック
- 画面②で「スピーカー」を選択
- 「テスト」を押すと、音が流れます。
ご希望のスピーカーが機能しているか、確かめます

□ 「Webex会議室に入室後」

- 画面③で  の「音声オプション」をクリックすると、「スピーカー」を選択することができます
 - 設定を選択すると画面②に移動できます
 - 「テスト」を押すと、音が流れます。
- 画面③で  から、「スピーカーとマイクの設定」を選択しても同様のことができます

■ マイクも同様に選択・テストします





- 「Webex会議室に入室後」
 - 画面①で
ミーティング操作パネルの「チャット」を選択
 - チャット画面が現れます(画面②)

- チャットにメッセージを書き込む
 - 右下の「ここにメッセージを入力」の部分に
メッセージを入力し、「Enter」
 - 「Enter」で改行できません
 - Webex会議室への参加者あてに
メッセージが送信されます
 - 受信したメッセージもここに表示されます

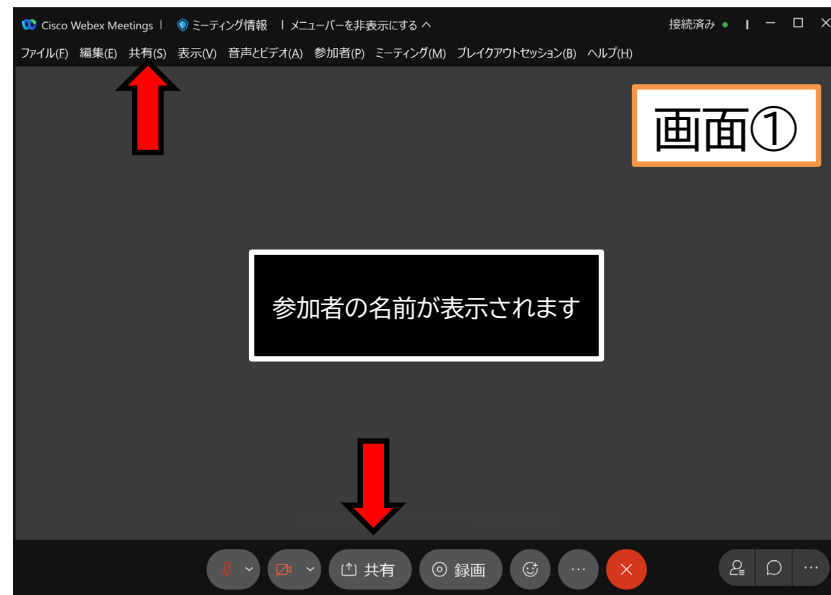
- 送信先に注意しましょう
 - デフォルトでは「全員」宛です





■ 「Webex会議室に入室後」

- 画面①で、ミーティング操作パネルの「コンテンツを共有」を選択、あるいは、「メニュー」⇒「共有」⇒「コンテンツを共有」
- 画面②で、Webex会議室で共有する画面を選択
- (例) パワーポイントのスライドショーを画面に表示後に、画面を共有




■ パワーポイントの発表資料を共有

- 使用するPCのディスプレイが1台
 - スライドショーを全画面表示(A) ⇒ P.16
 - スライドショーをウィンドウ表示(B) ⇒ P.17
- 使用するPCのディスプレイが2台(C) ⇒ P.18

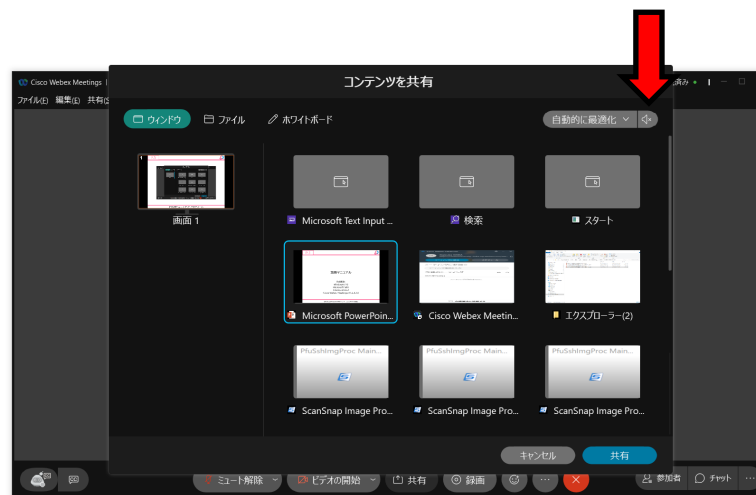


電気学会 B部門 Webex 別冊マニュアル (2021年7月10日版)



- 発表資料中に音声ありの動画が含まれる場合
 - 動画と音声を共有できるように設定します
 -  「コンテンツを共有」画面右上の「自動的に最適化」のスピーカーマークをクリック
 - 「コンピュータのサウンドを共有する」に設定

P.1



電気学会 B部門 Webex 別冊マニュアル（2021年7月10日版）



- ディスプレイが1台(スライドショー全画面)
 - スライドショーをスタートすると、スライドショーが全画面表示されます(画面①)
 - Alt+Tabを複数回押すと、Webexアプリを選択できます(画面②)
 - 「コンテンツを共有」で画面を選択する
⇒ P.14
 - 画面③のように、「画面を共有しています」と表示されます

P.1

画面①

別冊マニュアル

作成環境:
Windows 10
Microsoft 365

Cisco Webex Meetings 41.6.6.14

電気学会 B部門 Webex 別冊マニュアル (2021年7月10日版)

P.1

画面②

Cisco Webex Meetings 41.6.6.14

電気学会 B部門 Webex 別冊マニュアル (2021年7月10日版)

P.1

画面③

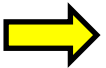

別冊マニュアル

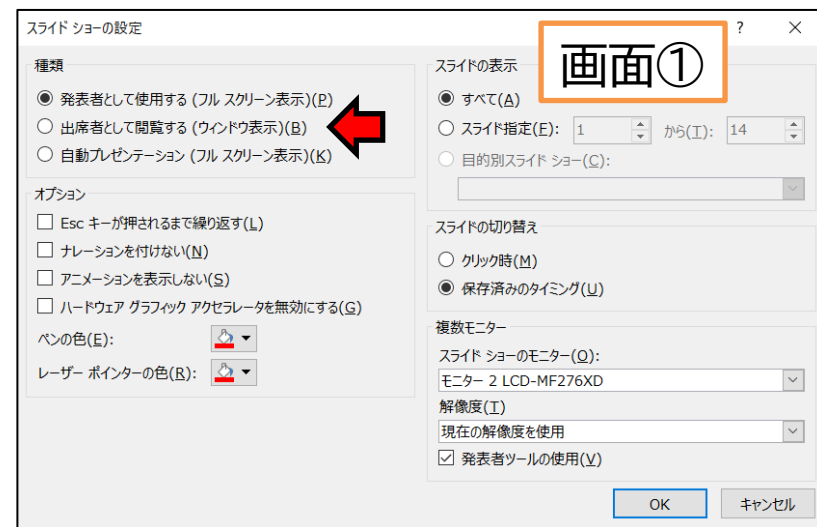
作成環境:
Windows 10
Microsoft 365

Cisco Webex Meetings 41.6.6.14

電気学会 B部門 Webex 別冊マニュアル (2021年7月10日版)




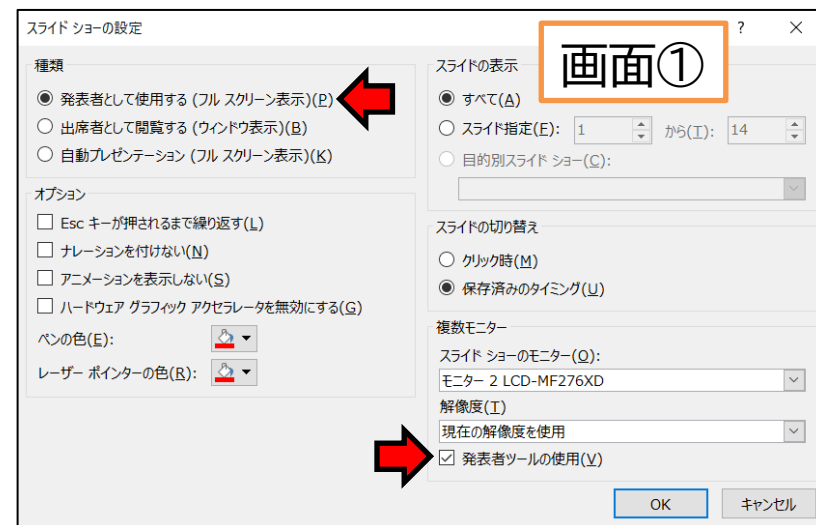
- ディスプレイが1台の場合
 - パワーポイントの「メニュー」
⇒「スライドショーの設定」(画面①)
 - 「出席者として閲覧する」を選択すると
スライドショーが全画面表示されません
(ウインドウ表示されます)
 - スライドショーをスタートすると、スライドショーが
表示されます(画面②)
 - タスクバーから  Webexアプリを
選択します
 -  「コンテンツを共有」で
スライドショーが表示されている
画面を選択します ⇒ P.14




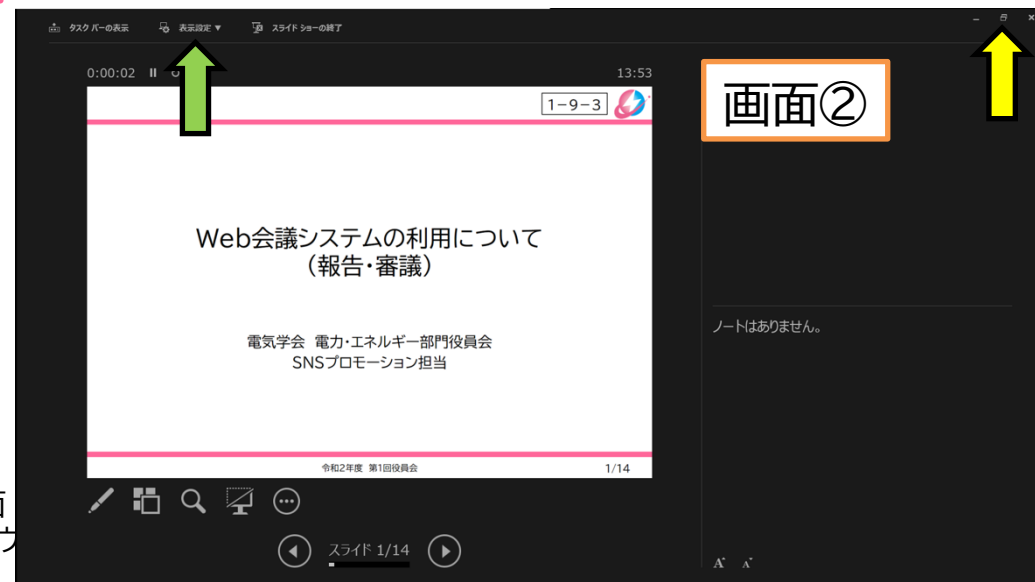


■ ディスプレイが2台の場合

- パワーポイントの「メニュー」
⇒「スライドショーの設定」(画面①)
 - 「発表者として使用する」を選択
 - 「発表者ツールの使用」をする場合は✓を入れる
- スライドショーをスタートすると、スライドショーが表示
- Webexアプリを表示するためには、画面②の「元のサイズに戻す」をクリック
- 「コンテンツを共有」でスライドショーが表示されている画面を選択する ⇒ P.14



- 「発表者ツール」を使う場合、スライドショーをスタートするともう一つのモニターに発表者ツールが全画面表示されます(画面②)。
- スライドショーではなく、画面②の「発表者ツール」が共有されてしまう場合があります。「表示設定」を切り替えることでスライドショーに切り替わります。
- P.14 でスライドショーが表示されている「画面」を共有すれば「発表者ツール」が共有されることはありません。ただし、画面に表示されているものが共有されていしまいますので他のウィンドウが表示される可能性があります。





- 「コンテンツを共有」(画面①)している場合に、発表者が「ミュート」と「ミュート解除」を切り替える

- 共有メニューの中から「ミュート」「ミュート解除」を選択

- 共有メニューが隠れている(画面②)

- 共有メニュー付近にマウスを持っていくと、画面①が一定時間表示されます

別冊マニュアル

作成環境:
Windows 10
Microsoft 365
Firefox 89.0.2
Cisco Webex Meetings 41.6.6.14

電気学会 B部門 Webex 別冊マニュアル (2021年7月10日版)

画面①

画面②

別冊マニュアル

作成環境:
Windows 10
Microsoft 365
Firefox 89.0.2
Cisco Webex Meetings 41.6.6.14

電気学会 B部門 Webex 別冊マニュアル (2021年7月10日版)



- 共有メニュー(画面①)の中から「共有を停止」を選択
- 画面の共有が解除されます(画面②)

The image displays two screenshots of a Webex meeting interface, illustrating the steps to stop content sharing. Both screenshots show a meeting titled "別冊マニュアル" (Separate Manual) with a creation environment of "Windows 10" and "Microsoft 365", and a version of "Cisco Webex Meetings 41.6.6.14". The footer of both screens reads "電気学会 B部門 Webex 別冊マニュアル (2021年7月10日版)".

画面① (Top Screenshot): This screen shows the sharing menu at the top. A red arrow points to the "共有を停止" (Stop Sharing) option in the top-left corner of the menu. A pink box labeled "P.1" is positioned above the arrow.

画面② (Bottom Screenshot): This screen shows the same meeting after sharing has been stopped. A red arrow points to the top of the screen, indicating the location where the sharing was stopped. A pink box labeled "P.1" is positioned above the arrow.



■ 画面①

- ミーティング操作パネルで「ミーティングを終了／退室」を選択
- 「メニュー」>「ファイル」から「ミーティングを終了／退室」を選択

■ 画面②が現れる

- 「ミーティングを終了／退室」を選択

- 主催者の場合に「終了」、参加者の場合に「退室」と表示されます





- パワーポイントの発表者ツールを使う場合

⇒ P.23

- 以下はWebexの共有メニューを使う方法

- 画面①で「注釈」を選択
- 画面②に現れる「注釈」の上から二つ目の項目から、「レーザーポインタ」を選択
- レーザーポインタが表示されます

- (注)ポインタ表示中にスライドショーのページを切り替えるのが面倒？

- パワーポイントの発表者ツールの画面が表示されている場合、そちらに移動してページを切り替える
- 注釈の一番下「マウスポインタでデスクトップを選択」でページを切り替えてから、再度レーザーポインタを表示
- レーザーポインタが表示されている状態でダブルクリックすると、レーザーポインタが解除される





■ パワーポイントの発表者ツールを使う場合

- 画面①で、「ペンとレーザーポインタツール」を選択, さらに、「レーザーポインタ」を選択
- 画面②のように「レーザーポインタ」が表示される
- 発表者ツールの画面に表示されている「レーザーポインタ」を動かすと、スライドショー画面でも同様に「レーザーポインタ」が動きます
- スライドショーの切替もできます

